

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 27 年 9 月 24 日 (2015.9.24)

【公表番号】特表 2014-528199 (P2014-528199A)  
 【公表日】平成 26 年 10 月 23 日 (2014.10.23)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-058  
 【出願番号】特願 2014-528576 (P2014-528576)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 68/02 (2009.01)

H 0 4 L 12/701 (2013.01)

【F I】

H 0 4 W 68/02

H 0 4 L 12/701

【手続補正書】  
 【提出日】平成 27 年 8 月 7 日 (2015.8.7)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

コンピューティングデバイスによって実行されると前記コンピューティングデバイスに

、  
 アプリケーションサービスからクライアントアプリケーションに通知を送達するために、  
 前記クライアントアプリケーションと通信チャネルを確立するステップと、

通知サービスを通じて前記通信チャネルで通知を宛てる、前記アプリケーションサービスによって使用可能な前記通信チャネルのための難読化ルーティングデータを生成するステップと、

前記アプリケーションサービスによる使用のために前記難読化ルーティングデータを発行するステップと、

前記アプリケーションサービスから前記難読化ルーティングデータと共にパッケージ化された通知を取得するステップと、

前記難読化ルーティングデータを解釈して、前記通信チャネルを識別し、前記クライアントアプリケーションに前記通知を宛てるステップと

を実行させるコンピュータプログラム。

【請求項 2】

前記難読化ルーティングデータは、前記アプリケーションサービスによって解釈可能でない、請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 3】

前記難読化ルーティングデータは、インプロセスで前記難読化ルーティングデータから、かつ、前記通信チャネルのためにキャッシュされた状態データをルックアップせずに、前記通知サービスによって把握されることができる、前記通信チャネルの経路を符号化する、請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 4】

前記難読化ルーティングデータは、前記通信チャネルのアドレスの抽象化として導出されたチャンネルハンドルを備える、請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 5】

前記難読化ルーティングデータは、トークンを備え、前記トークンは、前記通信チャネルで前記トークンに関連づけられて送信された通知を宛てるために前記通知サービスによって解釈可能なルーティングデータを搬送するためにフォーマットされる、請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 6】

前記通知サービスはさらに、前記難読化ルーティングデータを暗号化し、デジタル署名することによって、前記通信チャネルをセキュアにするステップを含む動作を実行するように構成される、請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 7】

前記通信チャネルを確立するステップは、前記通知サービスと前記クライアントアプリケーションとの間の永続的なグローバルに一意のアドレスとしてチャネル識別子を割り当てるステップを含む、請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 8】

前記難読化ルーティングデータのフォーマットおよびコンテンツは、前記通知サービスによって制御され、前記クライアントアプリケーションと前記アプリケーションサービスの両方に分かりにくくされる、請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 9】

前記難読化ルーティングデータを生成するステップは、前記クライアントアプリケーションからの要求に応答して、クライアントでキャッシュされ、かつ、前記要求において提供された状態データに基づいて、前記通信チャネルのためのチャネルハンドルを構成するステップを含む、請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 10】

前記難読化ルーティングデータを解釈するステップは、  
前記難読化ルーティングデータを解読するステップと、  
前記解読されたルーティングデータの妥当性を検査するために満了時間をチェックするステップと、  
サインインするために前記アプリケーションサービスによって使用されたクレデンシャルと、前記難読化ルーティングデータ内に埋め込まれたクレデンシャルとの比較に基づいて、通知を送信するために前記アプリケーションサービスを認証するステップと、  
前記解読されたルーティングデータを処理して、前記通知のための前記通信チャネルを識別するステップと  
を含む、請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。